

Face 顔



監督就任まで

現在、東洋大学の教学課に勤務しながら女子サッカー部の監督として活動している戸田監督は、東洋大学の学生時代に体育会サッカー部で主将を務め、卒業後はJFLで5年間プレーしていました。女子サッカー部設立の際は、その経験を生かしサッカーを通して社会人の育成に協力してほしいとの大学の意向を受け、監督就任を決意しました。

東洋大なでしこスタート

今年4月、戸田監督のもとに、大学の寮で生活する学生が12名、週末や試合の時に合流する学生が7名、総勢19名が集まり、「明るくシビアで粋なチーム」づくりをスタート

東洋大なでしこが目指す 明るくシビアで粋なチーム

戸田 有悟さん

Profile
とだ・ゆうご 千葉県出身/東洋大学体育会サッカー部OB。卒業後はJFLの強豪、佐川急便東京SCに5年間在籍。4月から東洋大学体育会サッカー部女子部の監督に就任。



で経験した社会の厳しさなどをサッカーを通じて選手に伝えたいと話してくれました。

選手に期待すること

戸田監督が考える東洋大なでしこの理想像は、「スポーツなどで得た知識や経験を通して円滑に社会と結びつく『人財』になること。サッカーのプレーだけでなくコンディショニングやスポーツ栄養学など幅広い知識を学び、時代のニーズに応えるエキスパートを目指してもらうこと」と話

してくれました。また、「4年後にインカレで優勝して、選手たちに胸上げされたら最高」と笑顔で話してくれました。

気軽に試合観戦へ

キャプテンの岸みのりさんと副キャプテンの倉重知紘さんは「インカレで優勝することを最大の目標にしています。まずは関東一部リーグに昇格することから達成したい」と力強い言葉で答えてくれました。板倉町に来て何もないことに驚いたそうです

が、町の人々が優しく自然に接してくれることがうれしいと話してくれました。

町民の皆さん、ぜひ試合を観に行きましょう。

観に行きましょう。試合の日程は大学のホームページで随時更新中です。みんなで東洋大なでしこを応援しましょう。

■レポーター
広報編集委員
中島 初枝



東洋大学 食環境科学部
食環境科学科
柄山 正樹 教授



■主な研究テーマ
・科学教育
・電気分析化学
理系教育のプロ

柄山教授は、長野県出身で父親の兄弟7人中6人が教員という環境で育ちました。自身も都立15年、私立高校の教諭を13年務めた後、平成22年に東洋大学に赴任され、現在に至ります。また、朝日カルチャースクールの講師や平成15年から今年の3月まで、NHK教育「高校講座理科A」の講師もされていました。

実験から科学をより身近に

子どもが実験から自ら気づく目線が大切
研究テーマは「身近な事柄から展開する科学教材の開発と実践」。大学では中学・高校の理科の教師を目指す学生の育成を担い、身近な題材を探し、身近なものを使って学校の授業で使える実験を指導しています。

例えば、食物の色の変化から科学に触れることのできる実験として、焼きそばを紫玉葱といっしょに炒めると紫玉葱の色素が緑に変化し、更に酢をかけるとピンクに変化します。これは、麵に含まれる「かんすい(アルカリ性)」と「酢(酸性)」の反応を利用し、リトマス試験紙の色の変化を野菜で体験できます。「なぜ」と目を輝かせる子どもたちの様子が目に浮かぶようです。

柄山教授は「子どもが実験から自ら気づく目線が大切。最近の子どもたちは、日常生活でいろいろな経験が少ないので、実験から少しでも多くの機会を与えられたら」と話します。

学生には「身近なテーマを題材に授業が展開できる学生がしっかりと科学の知識を身につけて多く育ってほしい」と考えています。

■レポーター 広報編集委員 齋藤 治久



みんなの

はがき・電話・FAX・Eメールでのご意見、ご質問、感想など「みんなの声」をお待ちしています!

Q 海老瀬川をきれいにしよう
板倉東洋大前駅付近の海老瀬川を早急にきれいにしてください。水が少ないとき、たまった泥やごみで水の色が変わり、油さえ浮いています。他県から来てまず目に入る場所です。たくさんの方々が川沿いの道を通ります。このままではラムサール条約登録湿地になった渡良瀬遊水地も色あせてしまいます。(匿名希望)

A 河川内のごみを回収しています
板倉東洋大前駅東口の前を流下している海老瀬川は冬場をはじめとする水量が減少する時期においては、水質を保つことが困難な状態です。なお、毎年11月に地元建設

問合せ 建設係
問合せ 建設係
■内線 431

差し上げます!
あなたの思い出



情報広報係では、町内で実施されているさまざまなイベントにお伺いし、取材させていただきます。広報紙や町のホームページに掲載された写真がほしい場合は、お気軽にご連絡ください。無料でプレゼントさせていただきます。

問合せ 情報広報係
■内線 151